

◎指標・目標値について

■現行

基本目標① 循環型社会の構築		現状値 (H22)	目標値 (H28)
1	ごみの年間総排出量	133,179t	129,140t
2	市民の一人一日当たりの家庭系ごみ排出量	568g	548g
3	事業系ごみ年間排出量	38,879t	39,200t
4	ごみのリサイクル率	28.9%	29.9%
5	家庭系可燃ごみに占める生ごみの割合	46.2%	50.0%
6	家庭系可燃ごみ中の資源物混入率	20.1%	17.4%
7	ながのエコ・サークル認定件数(累積認定件数)	231件	262件

基本目標② 良好な生活環境の確保		現状値 (H22)	目標値 (H28)
1	大気環境基準達成率	76.47%	77.78%
2	市内中小河川13河川のBOD平均値	2.4mg/l	2.0mg/l
3	污水处理人口普及率	91.7%	99.4%
4	ポイ捨て吸殻本数(月平均本数:長野大通り10箇所)	106本	70本

基本目標③ 質の高い自然環境の確保		現状値 (H22)	目標値 (H28)
1	ホテルを見かけることがある市民の割合(市民アンケート)	18.2%	30.0%
2	間伐面積(累積面積)	3,873ha	5,700ha
3	森林体験参加者数(年間人数)	2,772人	2,500人
4	新規就農者数(年間人数)	25人	30人

基本目標④ 豊かで快適な環境の創造		現状値 (H22)	目標値 (H28)
1	市民一人当たりの都市公園面積	7.29㎡	8.20㎡
2	多自然型河川の整備延長(累計)	4,106m	4,300m
3	土地区画整理事業施行済面積(累計)	784.8ha	858.8ha

基本目標⑤ 低炭素社会の構築		現状値 (H22)	目標値 (H28)
1	温室効果ガス年間排出量	2,395千t	2,115千t
2	一世帯当たりの温室効果ガス年間排出量	4.77t	4.45t
3	太陽光発電設置件数及び設備規模(住宅用)(累計)	3,044件	9,600件
4	太陽光発電設備規模(公共施設・事業所等)(累計)	749kW	3,000kW
5	エコカー登録率(推計)	2.6%	15.0%
6	バイオマス熱利用導入数(ペレットストーブ・ペレットボイラー)(累計)	113台	200台
7	木質ペレット年間生産量	130t	520t

基本目標⑥ 市民・事業者・行政の連携強化と人づくりの推進		現状値 (H22)	目標値 (H28)
1	ながの環境パートナーシップ会議の環境保全に関する年間取組件数	238件	266件
2	マイバック持参率	46.0%	60.0%
3	環境学習会年間参加者数	2,425人	3,100人

○第五次長野市総合計画 前期基本計画に掲げる指標と同じ(予定)

新規指標

■改定案 指標数は各目標 3～6項目程度としたい

現行指標数 28 → 改定案 23

基本目標① 循環型社会の構築		設定根拠(設定方法)	指標の出典
1	ごみの総排出量	家庭系ごみ排出量＋事業系ごみ排出量＋集団回収量	長野市一般廃棄物処理基本計画
○ 2	市民の一人一日当たりの排出量	家庭系ごみ排出量／計画収集人口	長野市一般廃棄物処理基本計画
○ 3	事業系ごみ年間排出量		長野市一般廃棄物処理基本計画
	ごみのリサイクル率	資源物の減少傾向や灰の資源化量に数値が大きく左右されてしまうため、目標値を設定することが困難	
	家庭系可燃ごみに占める生ごみの割合	サンプルによる調査方法のため年度ごとにばらつきが生じており、目標値を設定することが困難	
	家庭系可燃ごみ中の資源物混入率	サンプルによる調査方法のため年度ごとにばらつきが生じており、目標値を設定することが困難	
	ながのエコ・サークル認定件数(累積認定件数)	今後、認定数ではなく継続性に主眼をおくため、目標値を設定することが困難	

基本目標② 良好な生活環境の確保		設定根拠(設定方法)	指標の出典
1	大気環境基準達成率	光化学オキシダント以外の項目の環境基準達成を目標とする。(15項目÷19項目)	
2	市内中小河川13河川のBOD平均値	「生活環境の保全に関する環境基準」のA類型の基準値(BOD:2.0mg/L)を指標とする。	
	污水处理人口普及率	ほぼ達成しており、今後の目標値を設定することが困難	
○ 3	地区環境美化活動のごみ回収量	春と秋のゴミゼロ運動に合わせて各地区で実施される環境美化活動におけるごみ回収量	第五次長野市総合計画(予定)
4	ポイ捨て吸殻本数(月平均本数:長野大通り10箇所)	長野大通り10か所で毎月1回調査実施、10か所合計値の年間平均本数	第二次長野市環境基本計画(平成24年4月策定)

基本目標③ 質の高い自然環境の確保		設定根拠(設定方法)	指標の出典
○ 1	豊かな自然環境が保たれている	まちづくりアンケートによる市民意識	第五次長野市総合計画(予定)
2	間伐面積(累積面積)	平成24年度から28年度までの間伐面積平均の1割増	
3	森林体験参加者数(年間人数)	65歳以下の人口の2人に1人が一生に一回、森林体験を行う人数	
	新規就農者数(年間人数)	農業者の内、環境にやさしい農業に取り組んでいる農業者数を指標にする	
4	環境保全型農業直接支払交付農業者数(年間人数)	団体に参加の人数	長野市環境保全型農業支払交付金交付要綱

基本目標④ 豊かで快適な環境の創造		設定根拠(設定方法)	指標の出典
1	市民一人当たりの都市公園面積	長野市緑を豊かにする計画の目標(H38年度における市民一人当たり都市公園面積10㎡)の中間計画値	長野市緑を豊かにする計画
	多自然型河川の整備延長(累計)	H28年度でほぼ事業終了	
	土地区画整理事業施行済面積(累計)	H29年度でほぼ事業終了	
2	市内主要河川の水質の階級	水生生物による簡易水質調査法を用いた市内中小河川の水質階級	環境省
○ 3	歴史的街並みや自然環境に調和した景観が整備されている	まちづくりアンケートによる市民意識	第五次長野市総合計画(予定)

基本目標⑤ 低炭素社会の構築		設定根拠(設定方法)	指標の出典
1	温室効果ガス年間排出量	長野市地球温暖化対策地域推進計画の実施状況(公表値)	長野市地球温暖化対策地域推進計画(平成26年4月策定)
○ 2	一世帯当たりの温室効果ガス年間排出量	長野市地球温暖化対策地域推進計画の実施状況(公表値)	長野市地球温暖化対策地域推進計画(平成26年4月策定)
	3太陽光発電設備規模(累計)	固定価格買取制度による導入設備＋公共施設への導入設備	資源エネルギー庁公表資料等
	エコカー登録率(推計)	「エコカー」の定義が曖昧であり技術革新等により変わっていくため、目標等を設定することが困難	
4	バイオマス熱利用導入数(ペレットストーブ・ペレットボイラー)(累計)	補助金交付件数と市有施設への導入数の累計	
○ 5	木質ペレット(燃料)需要量(電力換算)	木質ペレット燃料需要量の推計値(市内ペレットストーブ設置台数×平均消費量＋市有施設におけるペレット購入量)	第五次長野市総合計画(予定)
○ 6	電力自給率(発電設備容量)	発電設備容量(＝水力・小水力＋太陽光＋バイオマス)÷最大電力需要量	第五次長野市総合計画(予定)

基本目標⑥ 市民・事業者・行政の連携強化と人づくりの推進		設定根拠(設定方法)	指標の出典
○ 1	環境保全活動参加者数	ながの環境パートナーシップ会議の活動への参加者数(年間延人数)	第五次長野市総合計画(予定)
2	マイバック持参率	マイバッグ持参率調査を3月に実施する。	ながの環境パートナーシップ会議レジ袋チームの目標値
3	環境学習会年間参加者数	環境政策課及び公民館主催の環境学習会の参加者数	第二次長野市環境基本計画(平成24年4月策定)

◎施策について

目標①循環型社会の構築

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1） 3 R＋Rの推進	担当課
○ 市民参画によるごみ減量化の推進 ・施策の実施状況や実績数値等は広く市民に公表するほか、まちづくりアンケートやごみ減量モニター制度を活用し、随時、満足度調査や市民意見の募集を行います。	1111	生活環境課	施策名の変更 内容の一部変更	○ P D C Aサイクルによる計画（施策）の進行管理 ・まちづくりアンケート等の結果を施策に反映させます。 ・新たな焼却施設稼働に伴う本施策テーマに関連する施策の見直しを実施します。	生活環境課
○ 多量排出事業所におけるごみ減量取組の把握と指導 ・多量排出事業所におけるごみ減量計画書の提出により計画的な取組を促進し、立入調査による指導を行います。	1112	生活環境課	旧1123を統合 施策名の変更	○ 事業ごみの発生抑制の推進 ・多量排出事業所への立入指導を実施します。 ・過剰包装削減を推進します。	生活環境課
○ 「ながのエコ・サークル」制度による事業者のごみ減量活動の促進 ・事業所におけるごみ減量・リサイクルの輪を広げるため、「ながのエコ・サークル」認定制度を普及促進するとともに、認定事業所同士の連携強化を図ります。	1113	生活環境課	旧1212を統合	○ 社会的責任を意識した事業活動の推進 ・ながのエコ・サークルの普及を促進します。 ・サンデーリサイクルによる資源物回収の充実を図ります。	生活環境課
○ ごみ有料化制度の適切な運用 ・ごみの減量化、排出量に応じた公平な負担の観点から導入した「ごみ処理の有料化制度」について、制度の透明性を確保し、適切に運用します。	1114	生活環境課	旧1313の一部を統合	○ 効率的な廃棄物行政の推進 ・ごみ処理の効率化に向けた処理費用の分析を行います。 ・一般廃棄物処理手数料体系について検証します。 ・処理困難物の製造者等による自主回収に向けた働きかけをします。	生活環境課
○ 適正な収集運搬体制の構築 ・効率的な収集方法やごみの分別・排出が困難な高齢者、障害者などが分別・排出しやすいごみ収集体制を検討します。	1115	生活環境課	一部施策の分割	○ 適正な収集運搬体制の構築 ・適正かつ効率的な収集方法・運搬体制を検討します。	生活環境課
			旧1115の一部	○ 排出困難者への支援の検討 ・高齢者世帯等排出困難者への支援体制を関係機関と連携し検討します。	
○ 家庭における不用品の再使用の促進 ・リサイクルプラザで実施しているリサイクル広場やレインボー広場（不用品の斡旋）等を通じて、家庭における不用品の再使用を促進します。  ・「ながの環境フェア」等のイベントの開催を支援します。	1121	生活環境課 清掃センター	旧1134、1135、1211を統合  施策名の変更	○ 循環利用の推進 ・リサイクルプラザを拠点とした再使用を促進します。 ・食品リサイクル法に関する事業系有機性廃棄物等の資源化を促進します。 ・集団回収による資源物回収を促進します。	生活環境課 清掃センター
○ 買い物袋持参運動の促進 ・買い物袋持参運動を促進するため、市民、商店などに対して啓発を行います。  ・県や他団体の活動にも積極的に協力します。	1122	生活環境課	旧1132を統合 施策名の変更	○ 家庭ごみの発生抑制の推進 ・容器包装削減のための啓発を行います。 ・食品の食べきりや生ごみの水切り等による可燃ごみの減量化を推進します。	生活環境課
			新規	○ 社会状況の変化に応じた市民ニーズの把握と支援方法の検討 ・子育て世代や単身世帯等市民のライフスタイルに応じた分別・排出方法の啓発や支援方法を関係機関と連携して検討します。	生活環境課
			新規	○ 食品ロス削減に取り組む活動への支援 ・家庭や事業所の食品ロスの削減に各種団体と連携して取り組みます。 ・フードバンク活動に協力・支援します。	生活環境課
○ 商品の簡易包装の促進 ・「ながの環境パートナーシップ会議」などを通じて関係団体と協議を行い、商店や製造業における商品の簡易包装を促進します。	1123	環境政策課 生活環境課	旧1112に統合		
○ 生ごみの発生抑制と減量化の推進 ・家庭や事業所における「生ごみの発生抑制と減量化」の取組方法や取組事例を「ながのゴミ通信」等で広く発信し、取組意識の向上を図ります。	1131	生活環境課	目標6に一部統合  旧6211に統合		
○ 生ごみの自家処理の普及促進 ・生ごみ減量アドバイザーによる生ごみ減量講座を継続的に開催し、ライフスタイルや地域特性に合った生ごみの自家処理の推進を図ります。 ・生ごみ自家処理機器（コンポスト（堆肥化）容器、電動生ごみ処理機）の購入費補助の継続やダンボール堆肥のPR強化を図ります。	1132	生活環境課	旧1122に統合		
○ 生ごみの堆肥化と堆肥利用の促進 ・生ごみの堆肥化によるごみの減量を促進するとともに、農家等の協力を得ながら、農地や家庭菜園への堆肥利用を促進します。 ・電動生ごみ処理機の処理物（一次生成物）を利用した家庭菜園やガーデニングを誘導し、家庭内での循環型社会を目指します。	1133	生活環境課	旧1121に統合		
○ 生ごみの地域内循環の促進 ・市内の食品関連事業所等に対し、食品リサイクル法関連の情報提供を行うとともに、補助金等の交付により、生ごみの地域内循環を促進します。	1134	生活環境課	旧1121に統合		

目標①循環型社会の構築

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1） 3 R＋Rの推進	担当課
○ 事業系有機性廃棄物の資源化の促進 ・資源化の拡大に対応できるよう、民間の資源化処理施設の開設を促進します。	1135	生活環境課	旧1121に統合		
○ 集団資源回収の促進 ・集団資源回収を促進するため、回収団体への報奨金の交付を継続して行くとともに、回収拠点設置の支援・情報提供を全市域に展開します。	1211	生活環境課	旧1121に統合		
○ 拠点回収の促進 ・サンデーリサイクル（大型店舗などでの拠点回収）の拠点や品目の拡大を検討します。	1212	生活環境課	旧1113に統合		
○ 家庭等におけるごみ出しルールの徹底 ・市民や事業者のごみ出しルールの徹底を図るため啓発・指導を継続して行います。 ・家庭ごみにおける紙類やプラスチック製容器包装の分別を周知・徹底します。	1221	生活環境課	施策名の変更	○ 分別の徹底とわかりやすい啓発活動の推進 ・分別の徹底に向けた分かりやすい啓発活動を推進します。	生活環境課
○ 建設副産物や下水汚泥・し尿処理汚泥等の有効利用の推進 ・公共工事による廃棄物・残土や建設副産物の有効利用や、下水汚泥及び汚泥焼却灰のセメント原料化、し尿汚泥の堆肥化を継続して実施します。また、再生資源の公共事業などへの積極的な活用を図ります。	1222	下水道施設課 生活環境課 衛生センター		○ 建設副産物や下水汚泥・し尿処理汚泥等の有効利用の推進 ・公共工事による廃棄物・残土や建設副産物の有効利用や、下水汚泥及び汚泥焼却灰のセメント原料化、し尿汚泥の堆肥化を継続して実施します。また、再生資源の公共事業などへの積極的な活用を図ります。	下水道施設課 生活環境課 衛生センター
○ せん定枝等の資源化の推進 ・庭木、街路樹、緑地におけるせん定枝や刈取り草などの堆肥化等資源化を推進します。	1223	環境政策課 生活環境課 清掃センター 公園緑地課		○ せん定枝等の資源化の推進 ・庭木、街路樹、緑地におけるせん定枝や刈取り草などの堆肥化等資源化を推進します。	環境政策課 生活環境課 清掃センター 公園緑地課
○ 放置自転車のリサイクル化 ・撤去した放置自転車のうち、引取りがなく状態のいい自転車については再生利用を図るため、自転車組合にリサイクル自転車として再整備・販売を働きかけます。	1224	交通政策課		○ 放置自転車のリサイクル化 ・撤去した放置自転車のうち、引取りがなく再利用可能な自転車を自転車安全整備士等の資格を有する者に売却し、リサイクル自転車として再整備・販売することで、資源の有効活用を図ります。	交通政策課

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2）廃棄物の適正処理	担当課
○ 適正処理のための監視・指導の徹底 ・産業廃棄物の適正処理のための監視・指導を徹底します。 ・産業廃棄物の適正処理を推進するため、産業廃棄物処理事業者の指導・育成を行います。	1311	廃棄物対策課	施策名の変更	○ 監視指導の徹底と処理業者の育成 ・厳正な許可審査と監視・指導を徹底し、廃棄物の適正処理の確保を図ります。 ・廃棄物の適正処理を推進するため、優良な廃棄物処理業者を育成します。	廃棄物対策課
○ 農業廃棄物の適正処理の促進 ・農業により排出される残さや廃プラスチックなどについて、野焼き等を防止するなど、適正処理を促進します。	1312	農業政策課 生活環境課		○ 農業廃棄物の適正処理の促進 ・農業により排出される残さや廃プラスチックなどについて、野焼き等を防止するなど、適正処理を促進します。	農業政策課 環境政策課
○ 不法投棄の防止と適正処理 ・関係機関と連携しながら、不法投棄の監視や撤去の指導などの強化を図ります。 ・不法投棄パトロールを引き続き実施します。 ・処理が困難な製品については、処理方法の周知を図るとともに製造・販売事業者による回収ルートを構築します。	1313	生活環境課	旧1114に一部統合  施策名の変更	○ 不法投棄対策の推進 ・地域と連携し、不法投棄されにくい環境づくりを推進します。 ・不法投棄監視を徹底します。	生活環境課
○ ごみ処理施設等の計画的な整備の推進 ・ごみの焼却施設や最終処分場などの計画的な整備を進めるとともに、老朽化施設の更新・改修に取り組みます。	1321	生活環境課 清掃センター	旧1322を統合  施策名の変更	○ ごみ処理施設の整備 ・長野広域連合によるごみ処理施設の整備を促進します。 ・新たな焼却施設建設に伴い、長野市清掃センターの整備を行います。	生活環境課 清掃センター
○ ごみの広域処理の推進 ・長野地域広域市町村圏におけるごみ処理を、関係市町村と連携を図りながら推進します。 ・長野広域連合が計画するごみ焼却施設建設に対する取組を推進します。	1322	生活環境課	旧1321に統合		生活環境課
○ 適切なし尿処理の推進 ・し尿処理量が減少しているため、処理施設の適正配置を検討します。	1323	生活環境課		○ 適切なし尿処理の推進 ・し尿処理量が減少しているため、処理施設の適正配置を検討します。	生活環境課
○ 災害廃棄物対策 ・大規模地震や水害などの災害時に発生する廃棄物に対する処理体制の構築に努めます。	1331	生活環境課		○ 災害廃棄物対策 ・大規模地震や水害などの災害時に発生する廃棄物に対する処理体制の構築に努めます。	生活環境課



基本目標② 良好な生活環境の確保

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1)環境汚染対策	担当課
○ 計画的な環境監視の実施 ・大気、水質などの環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。	2111	環境政策課 環境衛生試験所		○ 計画的な環境監視の実施 ・大気、水質などの環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。	環境政策課 環境衛生試験所
○ 工場・事業所からの環境負荷の適正管理と改善の推進 ・工場・事業所への立入検査や適正管理・改善のための指導などの充実を図るなど、幅広い対策を推進します。	2112	環境政策課 環境衛生試験所		○ 工場・事業所からの環境負荷の適正管理と改善の推進 ・工場・事業所への立入検査や適正管理・改善のための指導などの充実を図るなど、幅広い対策を推進します。	環境政策課 環境衛生試験所
○ 事業者と住民間の良好な関係の構築支援 ・事業者と周辺住民との間の公害防止協定の締結など、事業者と住民間の良好な関係を築くための支援を行います。	2113	環境政策課		○ 事業者と住民間の良好な関係の構築支援 ・事業者と周辺住民との間の公害防止協定の締結など、事業者と住民間の良好な関係を築くための支援を行います。	環境政策課
○ 全戸水洗化の推進 ・生活排水による公共用水域への汚濁負荷を減らすため、地域の特性に応じて公共下水道や農業集落排水施設を計画的に整備するとともに、戸別浄化槽事業区域内における浄化槽の設置を促進することにより、全戸水洗化を進めます。	2121	下水道整備課  営業課		○ 全戸水洗化の推進 ・生活排水による公共用水域への汚濁負荷を減らすため、公共下水道及び農業集落排水への接続、並びに戸別浄化槽事業区域内における浄化槽の設置を促進することにより、全戸水洗化を進めます。	下水道整備課
○ 浄化槽の設置及び適正管理の監視指導 ・浄化槽などの適正な管理・清掃に関する指導や啓発を行います。	2122	環境政策課		○ 浄化槽の設置及び適正管理の監視指導 ・浄化槽などの適正な管理・清掃に関する指導や啓発を行います。	環境政策課
○ 家庭における生活排水の汚濁負荷低減の取組の普及啓発 ・台所や洗濯などの排水による汚濁負荷低減のための啓発を進めます。	2123	生活環境課 営業課 下水道施設課		○ 家庭における生活排水の汚濁負荷低減の取組の普及啓発 ・台所や洗濯などの排水による汚濁負荷低減のための啓発を進めます。	生活環境課  営業課
○ 有害化学物質の計画的な監視と公表の実施 ・有害化学物質による環境汚染の未然防止及び汚染後の迅速な対応を図るため、継続的な環境監視を行うなど、その実態把握に努め、調査や測定の結果を積極的に公表します。 ・有害化学物質のリスクなどについて情報提供をします。	2131	環境政策課		○ ダイオキシン類の計画的な監視と公表の実施 ・ダイオキシン類の未然防止の観点や汚染後の迅速な対応を図るため、継続的な環境監視を実施し、その実態把握に努め、調査や測定の結果を積極的に公表します。	環境政策課
○ 事業者による有害化学物質の使用、排出、移動等に関する情報提供の実施 ・事業者による有害化学物質の使用や、排出、移動などの情報について、既存制度（P R T R ・M S D S 制度）を活用して情報提供します。	2132	環境政策課		○ 事業者による有害化学物質の使用、排出、移動等に関する情報提供の実施 ・事業者による有害化学物質の使用や、排出、移動などの情報について、既存制度（P R T R ・M S D S 制度）を活用して情報提供します。	環境政策課

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)身近な生活環境の保全	
○ 生活型公害の防止と適切な対策の推進 ・日常生活や事業の操業などにより発生する騒音や悪臭などの生活型公害について、発生源に対して助言や指導及び監視を行うとともに、広報やその他の機会を通じてこれらの未然防止のための啓発を行います。 ・生活型公害の苦情相談体制を充実します。	2211	環境政策課		○ 生活型公害の防止と適切な対策の推進 ・日常生活や事業の操業などにより発生する騒音や悪臭などの生活型公害について、発生源に対して助言や指導及び監視を行うとともに、広報やその他の機会を通じてこれらの未然防止のための啓発を行います。 ・生活型公害の苦情相談体制を充実します。	環境政策課
○ 光害防止の啓発 ・光害に関心をもってもらうため、ライトダウンキャンペーン（夜間照明の一斉消灯）、スターウォッチング（星空観察会）などを定期的に開催します。	2212	環境政策課		○ 光害防止の啓発 ・光害に関心をもってもらうため、ライトダウンキャンペーン（夜間照明の一斉消灯）、スターウォッチング（星空観察会）などを定期的に開催します。	環境政策課
○ まちの美化の推進 ・「長野市ポイ捨て等を防止し、ごみのないきれいなまちをつくる条例」に基づき、ポイ捨てなどの防止に向けた意識の啓発及び指導を行うとともに、ゴミゼロ運動などを促進します。 ・ゴミゼロ運動や環境美化キャンペーン、調査研究等を補助し、清掃ボランティアの育成を図ります。 ・ポイ捨て等防止看板の設置など地域と連携してまちの美化に関する意識を高めるための啓発に努めます。	2221	環境政策課		○ まちの美化の推進 ・「長野市ポイ捨て等を防止し、ごみのないきれいなまちをつくる条例」に基づき、ポイ捨てなどの防止に向けた意識の啓発及び指導を行うとともに、ゴミゼロ運動などを促進します。 ・ゴミゼロ運動や環境美化キャンペーン、調査研究等を補助し、清掃ボランティアの育成を図ります。 ・ポイ捨て等防止看板の設置など地域と連携してまちの美化に関する意識を高めるための啓発に努めます。	環境政策課
○ 空き地の適正管理の実施 ・市街地における空き地の適正管理を指導し、安全できれいなまちを維持します。	2222	環境政策課		○ 空き地の適正管理の実施 ・市街地における空き地の適正管理を指導し、安全できれいなまちを維持します。	環境政策課
○ 放置自転車の発生抑制 ・放置自転車の発生を抑制するための啓発に努めるとともに、自転車等整理区域における巡回指導を実施します。	2223	交通政策課		○ 放置自転車の発生抑制 ・放置自転車の発生を抑制するための啓発に努めるとともに、自転車等整理区域における巡回指導を実施します。	交通政策課

基本目標③質の高い自然環境の確保

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1)生物多様性の確保	担当課
○ 市域の自然環境に 関する継続的な調査の実施と基礎情報の整備の推進 ・市内の幅広い自然環境について、自然環境保全推進委員制度を活用して、計画的かつ継続的な調査を実施し、自然環境に関する基礎情報の整備を推進します。	3111	環境政策課		○ 市域の自然環境に 関する継続的な調査の実施と基礎情報の整備の推進 ・市内の幅広い自然環境について、自然環境保全推進委員制度を活用して、計画的かつ継続的な調査を実施し、自然環境に関する基礎情報の整備を推進します。	環境政策課
○ 市民への情報の提供と市民による調査の実施 ・自然環境に関する情報を「大切にしたい長野市の自然」改訂版や「長野市水生生物生息地図」を通じ、市民に提供します。また、市民参加による身近な自然環境調査の実施について検討します。	3112	環境政策課		○ 市民への情報の提供と市民による調査の実施 ・自然環境に関する情報を「大切にしたい長野市の自然」改訂版や「長野市水生生物生息地図」を通じ、市民に提供します。また、市民参加による身近な自然環境調査の実施について検討します。	環境政策課
○ アメリカシロヒトリ防除対策事業 ・農業に影響を及ぼす外来生物の実態を市民に周知し、外来生物の一斉駆除月間の設定など、適切な対応を図ります。	3113	農業政策課		○ アメリカシロヒトリ防除対策事業 ・農業に影響を及ぼす外来生物の実態を市民に周知し、外来生物の一斉駆除月間の設定など、適切な対応を図ります。	農業政策課
○ 外来生物対策事業 ・地域の生態系に影響を及ぼす外来生物について、アレチウリ駆除等の講習会などを通じ、市民への啓発を図るとともに、地域と連携した駆除を実施します。	3114	環境政策課		○ 外来生物対策事業 ・地域の生態系に影響を及ぼす外来生物について、アレチウリ駆除等の講習会などを通じ、市民への啓発を図るとともに、地域と連携した駆除を実施します。	環境政策課
○ 飯綱高原の復元事業の継続的な実施とそれを活用した自然環境に親しめる場と機会の創出 ・飯綱高原において、自然環境の保全、活用、復元などの技術について調査、研究を推進します。 ・飯綱高原の実験林を活用して、自然に親しめる場を保全・整備し、関係機関や地域の専門家、市民団体などとの連携により観察会・学習会などを実施します。 ・飯綱高原に現存するキキョウ・ミズナラなどの原生種の育成を通じ、豊かな自然の保全・復元を図ります。	3115	環境政策課	飯綱高原の原生種配布事業は平成26年度で廃止	○ 飯綱高原の復元事業の継続的な実施とそれを活用した自然環境に親しめる場と機会の創出 ・飯綱高原において、自然環境の保全、活用、復元などの技術について調査、研究を推進します。 ・飯綱高原の実験林を活用して、自然に親しめる場を保全・整備し、関係機関や地域の専門家、市民団体などとの連携により観察会・学習会などを実施します。	環境政策課
○ 野生鳥獣被害の防止と対策の推進 ・農作物等への野生動物による被害について、その状況を把握し、集落ぐるみで総合的な防止対策を推進します。	3116	いのしか対策課	旧3224の一部を統合	○ 野生鳥獣被害の防止と対策の推進 ・ <b>森林</b> や農作物等への野生動物による被害について、その状況を把握し、集落ぐるみで総合的な防止対策を推進します。	いのしか対策課
○ 希少動植物の保全・保護 ・市内における希少動植物の分布状況を把握し、その保護方策について検討を行います。 ・公共工事等に際しては、希少動植物の生息・生育に影響がないよう配慮します。	3121	環境政策課		○ 希少動植物の保全・保護 ・市内における希少動植物の分布状況を把握し、その保護方策について検討を行います。 ・公共工事等に際しては、希少動植物の生息・生育に影響がないよう配慮します。	環境政策課
○ 自然環境に配慮した適切な開発の誘導 ・市の土地利用に係る各種計画に基づき、周辺の自然環境及び各地域の計画・位置付けに応じた適正な土地利用への誘導を図るとともに、関連の法令や要綱などの適切な運用により、開発事業に対する規制・指導を	3131	建築指導課 都市計画課 環境政策課		○ 自然環境に配慮した適切な <b>土地利用</b> ・ <b>市の土地利用に係る各種計画及び関係法令等に基づき、周辺の自然環境と共生した土地利用を図ります。</b>	建築指導課 都市計画課 環境政策課
○ 自然環境保全地域の指定推進 ・特に自然環境の保全が必要な地域については、自然環境保全地域に指定するなど、適切に対応します。	3132	環境政策課		○ 自然環境保全地域の指定推進 ・特に自然環境の保全が必要な地域については、自然環境保全地域に指定するなど、適切に対応します。	環境政策課
			新規	○ <b>妙高戸隠連山国立公園の協働管理運営</b> ・平成27年3月に誕生した「妙高戸隠連山国立公園」の協働型管理運営（官民協働）を目指すため、環境省、林野庁、長野県、新潟県と長野市を含む6市町村、観光協会、民間事業者などで構成する連絡協議会を設立し、同国立公園内の自然保護や観光振興に関する運営方針等を協議します。	環境政策課

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)森林・農地の保全と活用	担当課
○ 里山保全策の検討 ・市民・事業者・行政の協働により、暮らしに密接な関わりのある里山の保全策を検討します。	3211	環境政策課		○ 里山保全策の検討 ・市民・事業者・行政の協働により、暮らしに密接な関わりのある里山の保全策を検討します。	環境政策課
○ 里山整備に関わる民間団体の育成・支援 ・里山の整備に関わる民間団体・企業等の育成・支援を進めます。	3212	環境政策課 森林整備課		○ 里山整備に関わる民間団体の育成・支援 ・里山の整備に関わる民間団体・企業等の育成・支援を進めます。	環境政策課 森林整備課
○ 里山に親しむ場と機会の創出 ・里山に親しむ場と機会を創出し、里山の大切さを普及・啓発します。	3213	森林整備課		○ 里山に親しむ場と機会の創出 ・里山に親しむ場と機会を創出し、里山の大切さを普及・啓発します。	森林整備課
○ 森林の計画的な保全・整備・活用の推進 ・「長野市森林整備計画」に基づいて、間伐等を適切に行うなど、計画的に森林の保全・整備・活用を進めます。	3221	森林整備課		○ 森林の計画的な保全・整備・活用の推進 ・「長野市森林整備計画」に基づいて、間伐等を適切に行うなど、計画的に森林の保全・整備・活用を進めます。	森林整備課
○ 保安林指定の推進 ・森林の保全と公益的機能を高めるため、公的管理を推進すべき森林の保安林指定を進めます。	3222	森林整備課		○ 保安林指定の推進 ・森林の保全と公益的機能を高めるため、公的管理を推進すべき森林の保安林指定を進めます。	森林整備課
○ 森林の安定的かつ健全な利用の推進 ・森林の持つ多様な公益的機能を維持しつつ、林業の振興・活性化を促進するため、林道・作業道の整備や、高性能林業機械の導入を図り、森林組合などと連携して、資源を持続的に利用します。 ・地域材の安定的な供給体制づくりと利活用を促進します。	3223	森林整備課		○ 森林の安定的かつ健全な利用の推進 ・森林の持つ多様な公益的機能を維持しつつ、林業の振興・活性化を促進するため、林道・作業道の整備や、高性能林業機械の導入を図り、森林組合などと連携して、資源を持続的に利用します。 ・地域材の安定的な供給体制づくりと利活用を促進します。	森林整備課
○ 森林病虫害や野生鳥獣による森林等被害の防止 ・松くい虫等の森林病虫害や野生鳥獣による森林等被害の防止対策を行います。	3224	森林整備課	旧3116に一部統合	○ 森林病虫害や野生鳥獣による <b>森林等被害の防止</b> ・松くい虫等の森林病虫害や野生鳥獣による森林等被害の防止対策を行います。	森林整備課 <b>いのしか対策課</b>

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)森林・農地の保全と活用	担当課
○ 森林体験の促進 ・森づくり体験など市民参加の機会を充実します。	3225	森林整備課		○ 森林体験の促進 ・森づくり体験など市民参加の機会を充実します。	森林整備課
○ 農地による環境保全機能の維持・向上 ・長野農業振興地域整備計画に基づき、農地の保全による洪水防止や水資源のかん養など環境保全機能の維持・向上を図ります。	3231	農業政策課		○ 農地による環境保全機能の維持・向上 ・長野農業振興地域整備計画に基づき、農地の保全による洪水防止や水資源のかん養など環境保全機能の維持・向上を図ります。	農業政策課
○ 地産地消の推進 ・学校給食、保健福祉施設等における地域食材の利用促進、特産品づくりの促進、農産物直売所の支援、地元農産物に関する情報提供、地産地消のPR等により地産地消を推進します。	3232	農業政策課		○ 地産地消の推進 ・学校給食等における地域食材の利用促進、特産品づくりの促進、農産物直売所の支援、地元農産物に関する情報提供、地産地消のPR等により地産地消を推進します。	農業政策課
○ 新規就農者の支援 ・新規就農者支援事業等により農業への新規参入を促進し、耕作放棄地の活用を図ります。 ・農協など関係機関と連携し、農業後継者及び新規就農者の確保・育成など農業生産経営基盤の強化を図ります。	3233	農業政策課		○ 新規就農者の支援 ・新規就農者支援事業等により農業への新規参入を促進し、耕作放棄地の活用を図ります。 ・農協など関係機関と連携し、農業後継者及び新規就農者の確保・育成など農業生産経営基盤の強化を図ります。	農業政策課
○ 環境にやさしい農業の促進 ・農薬や化学肥料などへの依存度を減らし、環境負荷の低減を目的とした環境にやさしい農業を促進します。	3234	農業政策課		○ 環境にやさしい農業の促進 ・農薬や化学肥料などへの依存度を減らし、環境負荷の低減を目的とした環境にやさしい農業を促進します。	農業政策課
○ 都市と農村の交流による農地の有効活用の促進 ・市民農園や都市住民との体験交流、及び食育の場として活用し、中山間地域が持つ魅力を活かした農地の有効利用を促進します。	3235	農業政策課	実施困難のため		
○ 耕作放棄地の有効活用の促進 ・耕作放棄地において景観作物の栽培を奨励、及び所有者と他の農業者の仲介を行うなど、農地環境の保全を図ります。	3236	農業政策課		○ 耕作放棄地の有効活用の促進 ・耕作放棄地において景観作物の栽培を奨励、及び所有者と他の農業者の仲介を行うなど、農地環境の保全を図ります。	農業政策課



基本目標④豊かで快適な環境の創造

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1)身近な緑の保全と創出	担当課
○ 市街地における緑の保全・創出の推進 ・「長野市緑を豊かにする計画」に基づき、市街地における緑の保全・創出に向けた総合的な取組を推進します。	4111	公園緑地課		○ 市街地における緑の保全・創出の推進 ・「長野市緑を豊かにする計画」に基づき、市街地における緑の保全・創出に向けた総合的な取組を推進します。	公園緑地課
○ 「緑のネットワーク」の形成推進 ・都市緑化の核となる緑豊かな公園の整備、街路樹、緑道の整備やオープンスペースなどを活用した緑地の整備を推進し、緑の拠点とそれらを結ぶ帯状の緑（沿道の街路樹、小河川・水路・小川の緑など）で構成される緑のネットワークの形成を目指します。	4112	公園緑地課		○ 「緑のネットワーク」の形成推進 ・街路樹、緑道の整備やオープンスペースなどを活用した緑地の整備を推進し、緑豊かな公園などの緑の拠点とそれらを結ぶ連続性のあるの緑（沿道の街路樹や水路の緑など）で構成される緑のネットワークの形成を目指します。	公園緑地課
○ 既存緑地の機能向上の検討 ・既存の公園緑地等を対象に、地球温暖化防止、生物多様性の保全、防災の観点から、現在有する機能をさらに向上させるための方策を検討します。	4113	公園緑地課 環境政策課		○ 既存緑地の機能向上の検討 ・既存の公園緑地等を対象に、地球温暖化防止、生物多様性の保全、防災の観点などから、現在有する機能をさらに向上させるための方策を検討します。	公園緑地課 環境政策課
○ 緑化義務基準の適切な運用 ・市内の緑化の現状・ニーズを考慮し、緑化義務基準の見直しを検討します。	4114	公園緑地課		○ 緑化義務基準の適切な運用 ・市内の緑化の現状・ニーズを考慮し、緑化義務基準の見直しを検討します。	公園緑地課
○ 公共施設等の緑化促進 ・学校やその他の公共施設における緑化を推進し、併せてビオトープ※[1]の整備を進めます。	4115	公園緑地課		○ 公共施設の緑化促進 ・学校やその他の公共施設における緑化を推進します。	公園緑地課
○ 保存樹木・樹林の保存 ・保存樹木・樹林の指定や管理補助金の交付、保存樹木などの地図・冊子などの作成を行うとともに、緑の大切さの啓発を推進します。	4116	公園緑地課		○ 保存樹木・樹林の保存 ・保存樹木・樹林の指定や管理補助金の交付、保存樹木などの地図・冊子などの作成を検討するとともに、緑の大切さの啓発を推進します。	公園緑地課
○ 植栽木等への在来種の使用推進 ・公共施設や街路樹の植栽として、地域に根ざした在来種を用います。	4117	公園緑地課		○ 植栽木等への地域特性等を考慮した樹種の導入 ・公共施設や街路樹の植栽として、地域特性や維持管理の特性を考慮した樹種を導入します。	公園緑地課
○ 地域住民と連携した緑地の維持管理の推進 ・地域住民や関係団体との連携による公園や街路樹などの適切な維持管理を推進します。	4121	公園緑地課		○ 地域住民と協働した緑地の維持管理の推進 ・地域住民や関係団体との協働による公園や街路樹などの適切な維持管理を推進します。	公園緑地課
○ 緑化に関する補助制度の検討 ・家庭や工場・事業所などにおける緑化への取組を促進するため、壁面・屋上緑化への補助制度の導入を検討します。	4122	公園緑地課 産業政策課		○ 民有地の緑化促進 ・条例に基づく緑化を促進します。 ・家庭や工場・事業所などにおける緑化への取組を促進するため、壁面・屋上緑化への補助制度の導入を検討します。	公園緑地課

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)良好な水辺と街並みの保全と創出	担当課
○ 家庭等における節水や雨水の有効利用の促進 ・家庭や事業所における節水対策や雨水などの利用を促進するための普及啓発や情報提供を行います。特に、雨水貯留施設の普及を促進します。	4211	河川課		○ 家庭等における節水や雨水の有効利用の促進 ・家庭や事業所における節水対策や雨水などの利用を促進するための普及啓発や情報提供を行います。特に、雨水貯留施設の普及を促進します。	河川課
○ 適切な水循環の保全 ・雨水の地下浸透量を維持・確保するため、農地の保全や自然植生の回復、緑化や土壌面の確保を図ります。 ・水源のかん養や山地災害の防止のため、森林の保全に努めます。 ・建築物から流出する雨水は、地下浸透方式又は貯留槽による一時貯水方式による処理を図るとともに、駐車場などにおける浸透性舗装の導入を推進します。	4212	農業政策課 森林整備課 建築指導課	旧4211に統合	○ 適切な水循環の保全 ・雨水の地下浸透量を維持・確保するため、農地の保全や自然植生の回復、緑化や土壌面の確保を図ります。 ・水源のかん養や山地災害の防止のため、森林の保全に努めます。	農業政策課 森林整備課
○ 地下水の保全 ・地下水量を確保するため、地下水位の監視や揚水量の監視・指導を行います。	4213	環境政策課		○ 地下水の保全 ・地下水量を確保するため、地下水位の監視や揚水量の監視・指導を行います。	環境政策課
○ 湧水の保全 ・人と水との関わりの拠点として湧水の保全・活用を図ります。 ・地下水質の監視を行い、環境汚染の防止に努めます。	4214	環境政策課		○ 湧水の保全 ・人と水との関わりの拠点として湧水の保全・活用を図ります。 ・地下水質の監視を行い、環境汚染の防止に努めます。	環境政策課
○ 中小河川等における生態系豊かな親水空間の整備及び多自然型水辺づくりの推進 ・中小河川や用水などについて、良好な水辺環境を保全・復元し、市民が自然に親しむことのできる生態系豊かな親水空間の整備を図ります。 ・堤外地の多様な自然の確保や自然散策路・遊歩道の整備などを図るとともに、自然型護岸、せせらぎ水路などの多自然型水辺づくりを推進します。	4221	河川課	旧4222、4223を統合し施策名を変更	○ 水辺の自然環境の保全、親水空間の復元・創出の推進 ・千曲川、犀川、裾花川などの1級河川については、国や県などの関係機関との連携と協力により、良好な水辺空間を創出します。 ・市民・事業者による水辺の清掃や維持管理活動に対する支援を充実し、良好な水辺環境の維持管理を促進します。 ・良好な水辺環境を保全・復元し、市民が自然に親しむことのできる生態系豊かな親水空間の創出を検討します。	環境政策課 維持課 河川課
○ 大河川における関係機関（国、県など）との連携、協力の実施 ・千曲川、犀川、裾花川などの大河川については、国や県などの関係機関との連携と協力により、良好な水辺空間を創出します。	4222	河川課 環境政策課	旧4221に統合		
○ 市民等による水辺 環境の維持管理活動の支援 ・市民・事業者による水辺の清掃や維持管理活動に対する支援を充実し、良好な水辺環境の維持管理を促進します。	4223	河川課 維持課	旧4221に統合		

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)良好な水辺と街並みの保全と創出	担当課
○ 長野市景観計画に基づく景観の保全 ・景観法のもと、「長野市の景観を守り育てる条例」に基づく「長野市景観計画」を適切に運用して、大規模行為に対する景観配慮や広告看板の適正化など、市域景観を保全します。	4311	まちづくり推進課		○ 長野市景観計画に基づく景観の保全 ・「長野市の景観を守り育てる条例」に基づく「長野市景観計画」を適切に運用して、大規模な <b>建築行為等</b> に対する景観 <b>誘導</b> や <b>屋外</b> 広告物の適正化など、市域景観を保全します。	まちづくり推進課
○ 市民や事業者の景観保全活動への支援の実施 ・良好な景観形成に対する市民や事業者の自主的な取組を支援します。	4312	まちづくり推進課		○ 市民や事業者の景観保全活動への支援の実施 ・良好な景観形成に対する市民や事業者の自主的な取組を支援します。	まちづくり推進課
○ 景観に関わる計画や 協定の締結支援の実施 ・地区計画の策定や建築協定・景観協定の締結を支援・指導します。	4313	都市計画課 まちづくり推進課		○ 景観に関わる計画や 協定の締結支援の実施 ・地区計画の策定や建築協定・景観協定の締結を支援・指導します。	都市計画課 まちづくり推進課
○ 歴史的な文化財の保存とそれを活用した景観整備の推進 ・市内に点在する指定文化財（史跡、名勝、天然記念物等）や伝統的建造物などの保存・修復や維持管理・活用、周辺地域を含めた景観整備を行います。	4321	文化財課		○ 歴史的な文化財の保存とそれを活用した景観整備の推進 ・市内に点在する指定文化財（ <b>建造物</b> 、史跡、名勝、天然記念物等）などの保存・修復や維持管理・活用、周辺地域を含めた景観整備を行います。	文化財課
○ 文化財の指定や登録の推進 ・新たな文化財の指定や文化財登録制による伝統的建造物の登録を行います。	4322	文化財課		○ 文化財の指定や登録の推進 ・新たな文化財の指定や文化財登録制 <b>度</b> による <b>歴史的</b> 建造物の登録を行います。	文化財課
○ 街なみ環境整備事業の推進 ・善光寺周辺や松代などの歴史的景観・街並みの保全・活用を図るため、「街なみ環境整備事業」による整備を進めるとともに、「長野市伝統環境保存条例」に基づき、指定地域の伝統的街並みなどの保存活動に助成を行います。	4323	まちづくり推進課  文化財課	旧4324を統合	○ <b>歴史的なまちなみ形成の推進</b>  ・ <b>長野市歴史的風致維持向上計画の方針に基づき</b> 、善光寺周辺、 <b>戸隠神社中社・宝光社周辺及び松代城下町</b> の歴史的景観に <b>調和したまちなみを形成</b> するため、「街なみ環境整備事業」による整備を進めるとともに、「長野市伝統環境保存条例」に基づき、指定地域の伝統的街並みなどの保存活動に助成を行います。	まちづくり推進課  文化財課
○ 歴史性をふまえたまちづくりの推進 ・歴史的に重要な役割を果たしてきた地区について、その歴史性をふまえたまちづくりを推進します。	4324	都市計画課 まちづくり推進課	旧4323に統合		都市計画課 市街地整備課
○ 自然景観の保全 ・地域に親しまれている棚田などの優れた自然景観の把握を行い、地域住民との連携により保全を図ります。	4325	環境政策課 農業政策課		○ 自然景観の保全 ・地域に親しまれている棚田などの優れた自然景観の把握を行い、地域住民との連携により保全を図ります。	環境政策課
○ 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進 ・環境負荷の少ないコンパクトなまちづくりの考えを取り入れた都市づくりを推進します。  ・土地区画整理事業などでは、自然環境に配慮しつつ、豊かなみどりや景観など快適な環境の創出に努めます。	4331	都市計画課 まちづくり推進課		○ 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進  ・ <b>コンパクトなまちづくりの考えを取り入れ環境負荷の少ない都市づくりを推進</b> します。  ・土地区画整理事業などでは、自然環境に配慮しつつ、豊かなみどりや景観など快適な環境の創出に努めます。	都市計画課 まちづくり推進課



目標⑤低炭素社会の構築

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1)省エネルギーの推進	担当課
○ 省エネルギーの推進 ・エネルギー使用の見える化と省エネルギー行動、省エネルギー設備普及の啓発を推進します。	5111	環境政策課	旧5124に統合		
○ 公共施設の省エネルギー化の推進 ・長野市環境マネジメントシステムに基づいて、公共施設のエネルギー使用量の把握や、省エネルギー行動の推進などにより、エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）に基づく削減義務達成を目指し ・公共施設について積極的にESCO事業の導入や省エネルギー改修に取り組みます。	5112	環境政策課		○ 公共施設の省エネルギー化の推進 ・長野市環境マネジメントシステムに基づいて、公共施設のエネルギー使用量の把握や、省エネルギー行動の推進などにより、エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）に基づく削減義務達成を目指し ・公共施設について省エネルギー改修や省エネルギー設備の導入に積極的に取り組みます。	環境政策課
○ 公用車への低公害車の導入推進 ・公用車に低公害車を計画的に導入します。	5113	管財課		○ 公用車への低公害車の導入推進 ・公用車に低公害車を計画的に導入します。	管財課
○ 公共交通機関への低公害車の導入促進 ・乗合バス事業者が行う生活路線バスに用いる低公害バス車両の購入を支援します。	5114	交通政策課	今後、公共交通網形成計画を策定する中で検討予定であり、現在は方向性が未定のため		
○ 家庭での省エネルギー活動の啓発推進 ・家庭での省エネルギーに向けて、環境家計簿の普及などにより、一層の啓発を進めます。 ・こまめな消灯、冷暖房温度の適正化等の具体的な活動例や効果を示した啓発を推進します。	5121	環境政策課		○ 家庭での省エネルギー行動の啓発推進 ・家庭での省エネルギーに向けて、環境家計簿の普及などにより、一層の啓発を進めます。 ・こまめな消灯、冷暖房温度の適正化等の具体的な行動例や効果を示した啓発を推進します。	環境政策課
○ 事業者の省エネルギー活動の啓発推進 ・「ながのエコ・サークル」の対象に省エネルギー活動を含めるなど、制度の拡大を検討し、事業者の環境保全活動を促進します。 ・クールビズ・ウォームビズ、冷暖房温度の適正化等の具体的な活動例や効果を示した啓発を推進します。	5122	生活環境課 環境政策課		○ 事業者の省エネルギー活動の啓発推進 ・「ながのエコ・サークル」の対象に地球温暖化対策活動を含めるなど、制度の拡大を検討し、事業者の環境保全活動を促進します。 ・クールビズ・ウォームビズ、冷暖房温度の適正化等の具体的な活動例や効果を示した啓発を推進します。	環境政策課 生活環境課
○ 省エネ住宅・省エネビルの普及 ・高断熱・高気密等で省エネルギー性能の向上を図る住宅、オフィスの建設を促進するためPRを行います。 ・省エネリフォームを促進するためPRを行います。	5123	環境政策課		○ 省エネ住宅・省エネビルの普及 ・高断熱・高気密等で省エネルギー性能の向上を図る住宅、オフィスの建設を促進するためPRを行います。 ・省エネリフォームを促進するためPRを行います。	環境政策課
○ 省エネ機器やエコカーの普及促進 ・高効率給湯器や省エネ家電、エコカー（電気自動車、ハイブリッド自動車、低燃費車等）の普及を促進します。	5124	環境政策課	旧5111の一部を統合	○ 省エネ機器やエコカーの普及促進 ・エネルギー使用の見える化や省エネルギー行動の啓発を推進するとともに、省エネルギー設備の普及を促進します。 ・LED照明、家庭用燃料電池、省エネ家電、エコカー（電気自動車、ハイブリッド自動車、低燃費車等）等の普及を促進します。	環境政策課
○ 省エネルギーに向けた全市的な取組の推進 ・長野市地球温暖化防止活動推進センター等とともに、エネルギー使用の見える化を図る取組等を実施し、省エネルギー行動の推進を図ります。 ・アイドリングストップや急加速、急停止の抑制など、エコドライブを推進します。	5125	環境政策課		○ 省エネルギーに向けた全市的な取組の推進 ・長野市地球温暖化防止活動推進センター等とともに、エネルギー使用の見える化を図る取組等を実施し、省エネルギー行動の推進を図ります。 ・アイドリングストップや急加速、急停止の抑制など、エコドライブを推進します。  ・電力需要のピークカット等による効果的な省エネルギー施策について検討します。	環境政策課
○ モビリティ・マネジメントの実施と公共交通機関の利用促進 ・県下一斉ノーマイカー通勤ウィークの参加事業者数の増加に向けたPRを行うとともに、マイカー通勤自粛や相乗り通勤を呼びかけます。また、公共交通を「乗って残す」ために利用促進の啓発を行います。	5131	交通政策課		○ モビリティ・マネジメントの実施と公共交通機関の利用促進 ・県下一斉ノーマイカー通勤ウィークの参加事業者数の増加に向けたPRを行うとともに、マイカー通勤自粛や相乗り通勤を呼びかけます。また、公共交通を「乗って残す」ために利用促進の啓発を行います。	交通政策課
○ 公共交通機関の整備と確保・維持 ・市民の移動手段を確保するため、必要なバス路線の維持に努めるとともに、乗合タクシー等の運行を支援します。また、交通空白地域・交通不便地域の解消を図るため、循環バスや乗合タクシー等の導入を検討し	5132	交通政策課		○ 公共交通機関の整備と確保・維持 ・市民の移動手段を確保するため、必要なバス路線の維持に努めるとともに、乗合タクシー等の運行を支援します。また、交通空白地域・交通不便地域の解消を図るため、循環バスや乗合タクシー等の導入を検討し	交通政策課
○ サイクル&ライドの促進 ・サイクル&ライド（自転車等から公共交通機関への乗継）を促進するため、駐輪場の整備などを進めます。	5133	交通政策課		○ サイクル&ライドの促進 ・サイクル&ライド（自転車等から公共交通機関への乗継）を促進するため、駐輪場の整備などを進めます。	交通政策課
○ 事業者に対する情報提供の促進 ・事業者に対して、低公害車の導入促進やモーダルシフト※[1]に対する情報提供などを行います。	5134	環境政策課	旧5122に統合		
○ 交通渋滞の解消や沿道騒音防止の推進 ・交通渋滞の解消や沿道騒音防止のため、計画的な道路・バイパスの整備、駐車場の整備などを推進します。	5135	道路課 都市計画課	旧5136を統合	○コンパクトなまちづくりを支える交通整備 ・交通渋滞の解消や沿道騒音防止のため、計画的な道路・バイパスの整備、駐車場の整備などを推進します。	道路課 都市計画課
○ 市街地交通の円滑化の推進 ・まちづくりと一体となった中央通り歩行者優先道路などの整備を推進します。	5136	都市計画課	旧5135に統合		

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)再生可能エネルギーの利活用と地産地消	担当課
○ 住宅及び事業所に対する太陽光発電システムの普及促進 ・太陽光発電システムの普及のため、住宅や事業者に対して設置補助を行います。	5211	環境政策課	内容の拡大	○ 住宅及び事業所への再生可能エネルギー導入促進 ・家庭への再生可能エネルギー導入促進のため、太陽光・太陽熱を利用したシステムの設置補助を行うとともに、他のエネルギー設備等の導入支援についても検討します。 ・事業所への再生可能エネルギー導入促進のための情報提供や支援等について検討します。	環境政策課
○ 公共施設に対する 再生可能エネルギーの導入推進 ・公共施設においては、太陽光発電、中小水力発電、バイオマス熱利用等の再生可能エネルギーの積極的な導入を図ります。	5212	環境政策課	旧5215を統合	○ 公共施設に対する 再生可能エネルギーの導入推進 ・公共施設においては、太陽光発電、小水力発電、バイオマス熱利用、 <b>地中熱利用</b> 等の再生可能エネルギーの積極的な導入を図ります。 ・バイオマス発電による電力を購入し、エネルギーの地産地消を推進します。	環境政策課
○ 未利用の木質バイオマス資源の供給体制の整備及び需要拡大の推進 ・果樹せん定枝などの未利用バイオマス資源を活用できるシステムによって、熱利用を促進します。 ・せん定枝、端材、間伐材等を利用した木質ペレット等の生産・供給、せん定枝等の新たな用途開拓といった展開を検討します。 ・協議会組織を活用してバイオマスエネルギーの利用促進を図ります。	5213	環境政策課	施策名の変更	○ <b>バイオマス資源の供給体制の整備及び需要拡大の推進</b> ・せん定枝などの <b>木質</b> バイオマス資源の <b>利活用</b> を促進します。 ・間伐材等による木質ペレット等の生産・供給といった <b>地域のバイオマス資源の利活用を推進するとともに</b> 、新たな利活用方法を検討します。 ・協議会組織を活用してバイオマスエネルギーの利用促進を図ります。	環境政策課
○ 廃棄物発電・熱利用の推進 ・市内に建設が予定されているごみ焼却施設に廃棄物発電・熱利用システムを導入し、廃棄物エネルギーの活用を図ります。	5214	生活環境課		○ <b>一般廃棄物の発電・熱利用の推進</b> ・市内に建設が予定されているごみ焼却施設に廃棄物発電・熱利用システムを導入し、廃棄物エネルギーの活用を図ります。	生活環境課
○ 防災拠点への再生可能エネルギーの導入検討 ・太陽光発電システムや太陽熱利用システム※[1]、小型風力発電、蓄電池など災害時の緊急電源等となり得るシステムについて、各種学校等の防災拠点として想定している施設への積極的な導入を検討します。	5215		旧5212に統合		
○ 再生可能エネルギーの普及啓発の推進 ・太陽光や太陽熱、水力や風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーに関する情報を提供し、長野市地球温暖化防止活動推進センター等とともに、導入に向けた普及啓発に努めます。 ・再生可能エネルギーの利活用に取り組む市民や事業者の認定・表彰制度の導入を検討します。	5221	環境政策課	旧5122に統合	○ 再生可能エネルギーの普及啓発の推進 ・太陽光や太陽熱、水力や風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーに関する情報を提供し、長野市地球温暖化防止活動推進センター等とともに、導入に向けた普及啓発に努めます。	環境政策課
○ 市民出資型の太陽光発電の導入の検討 ・市民・事業者とのパートナーシップにより市民出資型の太陽光発電の導入システムを検討します。	5222	環境政策課	実施困難なため		
○ 公共施設における光熱費削減分の活用方法の検討 ・公共施設での光熱費削減分を再生可能エネルギー普及のための資金として活用する仕組みを検討します。	5223	環境政策課	実施困難なため		

施 策	コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 3)森林等によるCO2吸収の促進	担当課
			新規 旧3221	○ <b>森林の計画的な保全・整備・活用の推進（再掲）</b> ・「長野市森林整備計画」に基づいて、間伐等を適切に行うなど、計画的に森林の保全・整備・活用を進めます。	森林整備課
			新規 旧3222	○ <b>保安林指定の推進（再掲）</b> ・森林の保全と公益的機能を高めるため、公的管理を推進すべき森林の保安林指定を進めます。	森林整備課
			新規 旧3223	○ <b>森林の安定的かつ健全な利用の推進（再掲）</b> ・森林の持つ多様な公益的機能を維持しつつ、林業の振興・活性化を促進するため、林道・作業道の整備や、高性能林業機械の導入を図り、森林組合などと連携して、資源を持続的に利用します。 ・地域材の安定的な供給体制づくりと利活用を促進します。	森林整備課
			新規 旧3224	○ <b>森林病虫害や野生鳥獣による森林等被害の防止</b> ・松くい虫等の森林病虫害や野生鳥獣による森林等被害の防止対策を行います。	森林整備課 いのしか対策課
			新規 旧3225	○ <b>森林体験の促進（再掲）</b> ・森づくり体験など市民参加の機会を充実します。	森林整備課
			新規 旧4111	○ <b>市街地における緑の保全・創出の推進（再掲）</b> ・「長野市緑を豊かにする計画」に基づき、市街地における緑の保全・創出に向けた総合的な取組を推進します。	公園緑地課
			新規 旧4112	○ <b>「緑のネットワーク」の形成推進（再掲）</b> ・街路樹、緑道の整備やオープンスペースなどを活用した緑地の整備を推進し、緑豊かな公園などの緑の拠点とそれらを結ぶ連続性のある緑（沿道の街路樹や水路など）で構成される緑のネットワークの形成を目	公園緑地課
			新規 旧4113	○ <b>既存緑地の機能向上の検討（再掲）</b> ・既存の公園緑地等を対象に、地球温暖化防止、生物多様性の保全、防災の観点などから、現在有する機能をさらに向上させるための方策を検討します。	公園緑地課 環境政策課
			新規 旧4114	○ <b>緑化義務基準の適切な運用（再掲）</b> ・市内の緑化の現状・ニーズを考慮し、緑化義務基準の見直しを検討します。	公園緑地課

施 策	コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 3)森林等によるCO2吸収の促進	担当課
			新規 旧4115	○ 公共施設の緑化促進（再掲） ・学校やその他の公共施設における緑化を推進します。	公園緑地課
			新規 旧4116	○ 保存樹木・樹林の保存（再掲） ・保存樹木・樹林の指定や管理補助金の交付、保存樹木などの地図・冊子などの作成を検討するとともに、緑の大切さの啓発を推進します。	公園緑地課
			新規 旧4117	○ 植栽木等への地域特性等を考慮した樹種の導入 ・公共施設や街路樹の植栽として、地域特性や維持管理の特性を考慮した樹種を導入します。	公園緑地課
			新規 旧4121	○ 地域住民と協働した緑地の維持管理の推進（再掲） ・地域住民や関係団体との協働による公園や街路樹などの適切な維持管理を推進します。	公園緑地課
			新規 旧4122	○ 民有地の緑化促進 ・条例に基づく緑化を促進します。 ・家庭や工場・事業所などにおける緑化への取組を促進するため、壁面・屋上緑化への補助制度の導入を検討します。	公園緑地課



目標⑥市民・事業者・行政の連携強化と人づくりの推進

第二次環境基本計画（現行施策）			主な変更理由	第二次環境基本計画後期計画（改定案）	
施 策	旧コード	担当課		施策テーマ 1)市民・事業者・行政の協働の仕組みづくり	担当課
○ 「アジェンダ21ながのー環境行動計画ー」のプロジェクトの推進 ・「ながの環境パートナーシップ会議」による、「アジェンダ21ながのー環境行動計画ー」のプロジェクトを推進します。	6111	環境政策課		○ 「アジェンダ21ながのー環境行動計画ー」のプロジェクトの推進 ・「ながの環境パートナーシップ会議」による、「アジェンダ21ながのー環境行動計画ー」のプロジェクトを推進します。	環境政策課
○ NPO、事業者などへの支援及び協働体制の整備 ・NPO、事業者などの環境保全を推進する団体・組織の活動を支援します。 ・各主体が協働するための体制を整備します。	6112	環境政策課		○ NPO、事業者などへの支援及び協働体制の整備 ・NPO、事業者などの環境保全を推進する団体・組織の活動を支援します。 ・各主体が協働するための体制を整備します。	環境政策課
○ 企業の環境保全活動への支援 ・環境マネジメントシステムに関する情報の提供及び導入支援を行います。 ・企業が地域貢献活動やビジネスとして環境保全活動に取り組むために必要な情報を提供します。	6113	環境政策課		○ 企業の環境保全活動への支援 ・環境マネジメントシステムに関する情報の提供及び導入支援を行います。 ・企業が地域貢献活動やビジネスとして環境保全活動に取り組むために必要な情報を提供します。	環境政策課
○ 環境情報の把握・集約と市民等への提供 ・市の環境の現況、施策の取組の状況や、環境の基礎的情報など、取組の支援につながる情報の収集・提供の体制を整備します。 ・体系的な環境情報データベースや環境情報システムの整備を推進し、環境学習コーナーを積極的に活用します。	6121	環境政策課		○ 環境情報の把握・集約と市民等への提供 ・市の環境の現況、施策の取組の状況や、環境の基礎的情報など、取組の支援につながる情報の収集・提供の体制を整備します。 ・体系的な環境情報データベース化や環境情報を整理し、環境学習コーナーを積極的に活用します。	環境政策課
○ 市民の環境意識の把握 ・「みどりのはがき」や「まちづくりアンケート」による意識調査を行うとともに、インターネットによる市民などの要望・提案の施策への反映や地域情報の収集を推進します。	6122	環境政策課		○ 市民の環境意識の把握 ・「みどりのはがき」や「まちづくりアンケート」による意識調査を行うとともに、インターネットによる市民などの要望・提案の施策への反映や地域情報の収集を推進します。	環境政策課
			新規	○ 適応策の体系化に向けた関係機関との連携 ・地球温暖化の影響に対する適応のために必要な情報収集と分析を行います。 ・市として行うべき適応策について、関係機関と連携しながら検討を行うとともに、その体系化を図ります。	環境政策課

施 策	旧コード	担当課	主な変更理由	施策テーマ 2)環境教育及び環境学習の推進	担当課
○ 小中学校等における環境教育・環境学習の推進 ・小中学校等における環境教育・環境学習の体系的な指導を推進します。 ・小中学校での体験的環境学習を推進します。 ・子どもたちが環境について考え、参加する機会として「長野市環境こどもサミット」を開催します。	6211	環境政策課 学校教育課	旧6214を統合	○ 学校教育等における環境教育・環境学習の推進 ・小中学校等における環境教育・環境学習の体系的な指導を推進します。 ・小中学校での体験的環境学習と環境活動を推進します。 ・子どもたちが環境について考え、参加する機会として「長野市環境こどもサミット」を開催します。 ・チラシや副読本等を活用し、幼児期や学童期の環境教育を推進します。 ・高校や大学と連携した環境調査や啓発活動等の研究を検討します。	環境政策課 学校教育課 生活環境課
○ 市民を対象とした 環境教育・環境学習の推進 ・市民を対象として、幅広い分野での継続的な環境教育・環境学習を推進します。 ・自然とのふれあいや体験学習の場・機会の整備・提供を推進します。その一環として、各種環境観察会を充実するとともに環境学習の拠点を整備します。	6212	環境政策課 家庭・地域学びの課	旧6213、6216を統合	○ 市民を対象とした 環境教育・環境学習の推進 ・市民を対象として、幅広い分野での継続的な環境教育・環境学習を推進します。 ・各種環境観察会の充実を図るとともに、自然とのふれあいや体験学習の場と機会の提供を推進します。 ・こどもエコクラブなど環境活動団体の活動を支援します。	環境政策課 家庭・地域学びの課
○ こどもエコクラブ等の活動支援 ・「こどもエコクラブ」や小学校単位で設立している「みどりの少年団」の活動を支援します。	6213	環境政策課 森林整備課	旧6212に統合		
○ 小中学校への学校版EMSの導入推進 ・小中学校に環境マネジメントシステム（通称：学校版EMS）を導入します。	6214	環境政策課 学校教育課	旧6211に統合		
○ 環境情報の発信拠点の充実 ・環境情報を発信するための拠点として、環境学習コーナーの充実を図ります。 ・長野市地球温暖化防止活動推進センターにおいて、地球温暖化対策の学習会を開催し、エネルギーの適正利用の啓発活動を推進します。	6215	環境政策課		○ 環境情報の発信拠点の充実 ・環境情報を発信するための拠点として、環境学習コーナーの充実を図ります。 ・長野市地球温暖化防止活動推進センターにおいて、地球温暖化対策の学習会を開催し、エネルギーの適正利用の啓発活動を推進します。 ・長野市清掃センター等の施設見学を推進します。	環境政策課 生活環境課
○ 市民参加型環境調査の推進 ・市民が簡易に行える環境の測定や調査の機会を充実します。	6216	環境政策課	旧6212に統合		
○ 地域における継続的な環境学習を推進するための体制の検討 ・温暖化防止活動推進委員等、専門的知識を有する人やボランティア、環境保全団体などと連携しながら、地域における環境学習のリーダーの育成と継続的な活動を行うための体制づくりを進めます。	6221	環境政策課		○ 地域における継続的な環境学習を推進するための体制の検討 ・温暖化防止活動推進委員等、専門的知識を有する人やボランティア、環境保全団体などと連携しながら、地域における継続的な活動を行うための体制づくりを推進します。	環境政策課